様式第1号(第5条関係)

加古川市公共ます等設置申請書

令和　○○　年　×　　月　×　　日

加古川市上下水道事業管理者　様

住　所　加古川市 ○○町 ×× １２３－４

事業者（申請者）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　加古川　一郎

押印不要

電　話　000-000-0000

下水道法第16条の規定により、公共下水道施設に関する工事を行うので以下のとおり申請いたします。なお、設置工事完了後は本申請に係る道路内の公共下水道施設を無償にて上下水道局に帰属いたします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．工事の場所 | 路 線 名 | ○○道○○○○線 |
| 場 　所 | 加古川市　○○町　××　１２４番地先 |
| ２．工事の期間 | 着工予定 | 令和　○○　年　×　　月　×　　日 |
| 完了予定 | 令和　○○　年　×　　月　×　　日 |
| ３．施工業者 | ○○株式会社　代表　○○　○○  電話　000-000-0000 | |
| ４．添付書類 | 位置図、平面図、横断面図、現況写真、その他必要とする書類 | |

（注意）

1　道路掘削許可申請書は4部同時に提出のこと。（道路管理者３部、上下水道事業管理者１部）

2　道路掘削許可及び道路使用許可後に許可条件を遵守し施工のこと。

3　道路掘削に先立ち、他の占用物件について事前に占用者と協議のうえ、施工のこと。

4　私道に埋設する場合は、土地所有者に掘削・占用許可を書面でとり申請書に添付すること。

5　下水道受益者負担金を完納すること。

6　公共ます等の位置については、申請書裏面に上流マンホールからの距離を記入すること。

7　工事完了後、すみやかに竣工図・工事写真等を提出すること。

（費用負担が市費の場合）

1. 費用負担が上下水道局の場合は、上記書類の他に全部事項証明書、法17条地図（字限図区域は字限図）、排水設備計画確認申請書（宅内施工業者が未定の場合は建築確認許可書の写し、排水設備計画確認申請書及び負担金納付の誓約書）を提出すること。
2. 申請者が親族の土地を借りて建てる場合は、親族である事の証明書を添付すること。
3. 工事見積書
4. その他、協議により必要となった書類
   * **書類に不備がある場合は、申請を受理できません。**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **市　　処　　理　　欄** | | | | | | | | |
| 書類確認欄 | | □全部事項証明書 □法17条地図 □排水設備計画確認申請書 □工事見積書 □その他 | | | | | | |
| 費用負担 | | 市費　□  個人　□ | | 供用開始日 | | 年　　　月　　　日 | | |
| 受益者負担金 | | * 済 | | * 未 |
| 決裁 | 課　長 | 副課長 | 給排水係長 | 料金係長 | 料金係 | 給排水係 | 第一環境 | |
|  |  |  |  |  |  |  | |

**公共下水道管接続図**

（取付管設置位置図）

Ｌ＝〇.〇〇ｍ

**上流ＭＨ**

**下流ＭＨ**

**取付ます**

取付管

**道　　路**

**敷　地**

≪条件≫

1. 取付管延長（下水道本管から官民境界まで）は、１０ｍ以内であること。

また、取付ますの設置位置は、敷地境界から１ｍ以内とする。

1. 取付管及びますの設置にあたり、現地を精査すること。
2. 取付ますの深さは、０．８０ｍ以上を原則とする。

（Ａ－3）

（Ａ－1）

（Ａ－2）

）

分筆地

個人地（宅地・公衆用道路）

造成地